



2025年8月26日

2028年テスト条件に適合するゴルフボールの 識別マーキングについての告知とコメント

2024年12月16日、R&Aルールズリミテッド（The R&A）と全米ゴルフ協会（the USGA）は、2028年標準総合距離（ODS）テスト条件への適合性を簡単に識別するためにゴルフボールに施すマーキングの使用について、利害関係者からのフィードバックを求める「関心のある分野（AoI）」の連絡を公表しました。そうしたマーキングの主要な目的は、ゴルファー、ゴルフボール製造業者、委員会、PGAプロフェッショナル、小売り業者、そしてその他の利害関係者に対して、ボールが2028年ODSテスト条件に適合していることを簡単に識別できる「明確性」を提供することです。2025年5月12日、R&AとUSGAは2024年12月の「関心のある分野（AoI）」の更新を公表し、最初の選択肢（外観について製造業者に全く柔軟性がない規定マーキング）を取り下げ、2つ目の選択肢（下記の段落を参照）を明確にし、代替案（現行のゴルフボールマーキングガイドラインの緩和の可能性を提供する登録コード）を共有してコメントを求めました。

すべてのプレーレベルで競技会を運営するいくつかの利害関係者からのフィードバックを含め、2024年12月の「関心のある分野（AoI）」と2025年5月の更新への回答として受け取ったフィードバックを受けて、R&AとUSGAは2024年12月の「関心のある分野（AoI）」に提示され、2028年ODSテスト条件に適合しているボールとしてリストに掲載されるすべてのゴルフボールは、現行のマーキングガイドラインを満たすことに加え、R&AとUSGAが特定する際立った特徴（マーキング）を含めなければならないことを求めている2つ目の選択肢を採用することを提案します。

この選択肢は、最低要件を満たすことを条件として、このマーキングをその製造業者独自のデザインに組み込むための柔軟性を製造業者に提供します。このマーキングは、肉眼での識別や判読が可能となっていることが要求されます。加えて、R&AとUSGAは製造業者のマーキング使用案がこの最低条件を満たしていることを確実にするために、提出に先立って製造業者と連携することになるでしょう。

マーキングの説明

このマーキングは、ゴルフボールが適合球リスト（以下「リスト」）に収録されるときに求められるでしょう。その他すべての現行のゴルフボールマーキングガイドライン（R&A/USGAゴ



ゴルフボール提出ガイドライン参照)は引き続き適用されるでしょう。このマーキングは、幅0.175インチ(4.45ミリメートル)以上、高さ0.125インチ(3.175ミリメートル)以上の寸法を有する「125」という数字から成り、幾何学的形状(円形、楕円形、長方形など)の輪郭に囲まれることになります。

製造業者はこのマーキングのフォント、サイズ、色、輪郭の形状をデザインする柔軟性を持つことになるでしょう。加えて、このマーキングを製造業者独自のマーキング(ボールマーキングやシームマーキング/サイドスタンプ、あるいは製造業者がそのゴルフボールのためにデザインする他のマーキングと関連付けるかどうかによらず)の中に組み込むため、あるいはそのゴルフボールのどこかの場所に組み込む独立したマーキングとして、製造業者にはかなりの柔軟性があることでしょう。どのようなデザインであっても、このマーキングは裸眼による識別と判読が可能である必要があるでしょう。

管理

各製造業者のマーキングはR&AとUSGAの承認を受けることが条件となるでしょう。適合性テストのためにボールを提出する前に、製造業者がデザイン案の画像を提供することを強く推奨します。承認されたデザインは、その球を見ただけで適合性が識別できる簡単な方法となっているはずですが、R&AとUSGAは識別を支援するために、各製造業者に関連する承認されたデザインのリストも発行することになるでしょう。

この提案はゴルフボールに施すマーキングのデザインや配置において製造業者に最大限の柔軟性を提供する一方で、ゴルフボールの2028年ODSテスト条件への適合性の確認を容易にすることが期待されます。

私たちは上記に述べた枠組みの中での代替案を含め、この識別マーキング案に応じるコメントを求めます。この提案へのすべての回答は2025年9月22までに提出してください。これらのコミュニケーションはR&AのDr Mark Grattan (equipmentstandards@randa.org) までメールで送付してください。